

WEEKLY

一宮

題字 PG 安野謙次

Rotary
一宮RC



The Rotary Club of Ichinomiya

●例会日 木曜日 ●例会場 一宮商工会議所 ●承認日 昭和24年12月31日

●事務局 ☎491-0858 一宮市栄4-6-8 一宮商工会議所ビル5階 電話(0586)24-1931

UNITE FOR GOOD

URL: <http://rc138.org>

E-Mail: rc138@lily.ocn.ne.jp



重文 「陵王」面 真清田神社蔵

2026年6月4日 第3679回例会

プログラム

青少年交換受入学生報告例会 ベルト君

国 歌「君が代」
ロータリーソング「奉仕の理想」

6月度のプログラム

4日 青少年交換受入学生報告例会 ベルト君
11日 卓話 市川 真氏(中日新聞一宮総局長)
18日 休会 定款第7条第1節d
25日 クラブアッセンブリー 理事・役員退任挨拶

会員誕生日おめでとう

桑原英寿君(6月 4日) 浅野 一君(6月 6日)
中西啓太君(6月11日) ニノ宮道彦君(6月12日)
野田一郎君(6月13日) 長尾昌浩君(6月17日)
牛田滋君(6月19日) 柴垣健一君(6月25日)

会員夫人誕生日おめでとう

川松久芳君夫人 麻里子様(6月 2日)
加藤 亘君夫人 由 美様(6月 3日)
森 一彦君夫人 志 帆様(6月 3日)
松田曉昌君夫人 美千代様(6月22日)

結婚記念日おめでとう

佐々憲一君(6月 1日) 清澤和紀君(6月 4日)
遠藤周太君(6月 9日) 江崎正和君(6月10日)
野田一郎君(6月10日) 木村憲彦君(6月14日)
今井秀昭君(6月14日) 近藤尚文君(6月15日)
富田隆裕君(6月15日) 村手 誠君(6月20日)
佐々木久直君(6月30日)

第3678回例会の記録 2026年5月28日(木)

会長挨拶

山上哲司
ロータリークラブは、5月を「青少年奉仕月間」と定め、インターアクト、ローターアクト、青少年交換留学生プログラム、RYLA 等の多彩な活動を行っています。

次回の予定

卓話

市川 真氏
(中日新聞一宮総局長)

会長 エレクト 桑原 英 寿
副 幹 事 吉山 佐人 規
会報委員長 梅 谷 朋 志

新 会 員 紹 介



氏 名 榊 原 秀 一 君
職業分類 商 業 銀 行
勤 務 先 ㈱三菱UFJ銀行 一宮支店
役 職 名 支 店 長
生年月日 昭 和 5 0 年 4 月 9 日
紹 介 者 豊 島 俊 明 君



氏 名 吉 崎 直 己 君
職業分類 ガ ス 事 業
勤 務 先 東 邦 ガ ス 株 式 会 社
役 職 名 西 尾 張 地 域 支 配 人
生年月日 昭 和 4 2 年 2 月 2 3 日
紹 介 者 大 森 輝 英 君

こうした活動を通じて、未来を担う若者達に国際理解、リーダーシップ、あるいは奉仕の精神を学ぶ機会を提供しています。一宮ロータリークラブも、これらの活動に積極的に参加しています。

本年度スタート早々の昨年7月、主幹クラブを務めたインターアクト年次大会におきましては、前年度中に則竹委員長率いるインターアクト年次大会実行委員会が綿密な準備を重ね、大会当日はクラブの全メンバーの協力により素晴らしい大会運営が実現されました。これにつきましては、私自身大きな感銘を受けたことを明瞭に記憶しています。

また、富田委員長はじめ青少年奉仕委員会を中心に青少年交換留学生への支援に大きな力を注いでおり、派遣学生の喜多さん、受入学生のベルト君にクラブ一丸となって積極的なサポートを展開しています。

これらの取り組みを見ると、当クラブでは、青少年奉仕の意義を理解し、ロータリーの役割が実践されており、これは誇るべき事実であると思っています。

委員会報告 ニコボックス

野村和弘

☆ 森 克彦君

佐藤勝之君を新入会員として迎える喜びで。

☆ 関戸 徹君

唯一の女性会員大丸さんの代わりに大和証券株式会社島田啓太さんをお迎えできた喜びで。

☆ 佐藤勝之君

本日より歴史と伝統ある一宮ロータリークラブに入会させて頂きありがとうございます。初めてのロータリー入会と名古屋勤務となりますので、今後共ご指導の程宜しくお願い致します。

☆ 島田啓太君

本日より入会させていただきます。歴史と伝統のある一宮RCで皆様と一緒に活動させていただく喜びで。

☆ 浅井孝介君

本日は、元米山奨学生のカルキ君をお迎えして、先だっのネパールでの国際奉仕活動について発表をしていただきます。また、カルキ君の友人、愛知三州RCにて米山奨学生だったディカ君（ネパールの方）をお迎えした喜びで。本日の発表を楽しみに聞いて下さい。宜しくお願い致します。

☆ 柴垣健一君

本日は、カルキが米山奨学生として学んだ経験に基づき、社会人3年間で得た成長と国際奉仕活動について卓話します。よろしくお願いします。

☆ カルキ・ダル・バハドウル君

本日は、お世話になった一宮ロータリークラブの皆様の前で卓話をさせて頂く喜びで。

☆ 山上哲司君 大鹿晃裕君

先週の職場例会に出席された方はあまり体験したことがない熱さとガラスの分別についての気付きを得て頂いたかと思います。どうもありがとうございます。本日は米山学友のカルキ君とディカ君と共に柴垣健一さん浅井孝介さんでのネパール訪問記の報告は楽しみです。また本日より佐藤勝之さん、島田啓太さんが例会に出席されます。これからの一宮ロータリークラブでの時間をお楽しみ下さい。

出席報告

現在の会員数	109名
本日の出席数	61名
前々回の出席率	100%

***** プログラム *****

卓話

米山学友 カルキ・ダル・バハドウルさん
テーマ「社会人としての成長と
国際奉仕活動について」



私は、一宮ロータリークラブの皆さまの温かいご支援のもと、ネパールにおける国際奉仕活動を行いました。今回で3回目となる寄付活動でしたが、継続して支援を行うことで、現地との信頼関係が少しずつ深まっていることを実感しています。今回の活動では、「教育機会の平等」と「子どもたちの未来を支えること」を目的として、ヌワコット、ウダヤプル、バネパの3地域で支援活動を実施しました。まず、2024年度には柴垣健一社長と一緒にヌワコットを訪問し、167名の子どもたちへスクールバッグやスポーツ用品を寄付しました。寄訪した学校は地震の被害を受けており、十分な教育環境が整っていませんでした。実際に現地を訪問すると、学用品が不足している中でも、一生懸命勉強している子どもたちの姿を見ることができました。支援物資を受け取った時の子どもたちの笑顔がとても印象的で、学ぶ環境を整えることの大切さを改めて感じました。次に、2025年度にはウダヤプルの約180名の子どもたちへスクールバッグを届けました。私たちは現

地へ行くことができませんでしたが、地域の区長の方々が協力してくださり、無事に支援を届けることができました。多くの子どもたちは、それまで教科書を手で持ちながら学校へ通っていたそうです。スクールバッグを受け取った時の嬉しそうな表情や、現地の先生方からいただいた「子どもたちの顔が明るくなった」という言葉がとても心に残っています。さらに今回は、寄付活動だけではなく、ロータリークラブ同士の国際交流も行いました。一宮ロータリークラブからは柴垣健一社長と浅井孝介さんが参加され、バネパ・カブレロータリークラブのメンバー4名と交流し、教育や医療などさまざまな分野について意見交換を行いました。今後も継続的な国際協力として関係を深めていける可能性を感じました。また、「We For Change」というネパール政府認定の非営利団体も訪問しました。この団体では、子どもたちや女性たちへの支援活動を行っており、今回は22名の女兒が生活している児童養護施設を訪問しました。子どもたち一人ひとりに好きな色やデザインを確認し、それぞれに合ったバッグと靴を準備しました。また、一緒に山羊肉のカレーを食べながら交流する時間もあり、子どもたちの笑顔がとても印象に残っています。これまで3回の寄付活動を、私を通じてネパールの親戚や現地の方々にも事前準備など多くの協力をいただきながら、一宮ロータリークラブとして国際奉仕活動を行うことができました。今回の活動を通して、「小さな支援でも大きな変化を生む」ということを改めて実感しました。バッグ一つ、靴一足、一回の食事が、子どもたちの未来や自信につながっています。今後も、日本とネパールをつなぐ架け橋として、このような国際奉仕活動を継続していきたいと思っています。



佐藤勝之君 入会式



島田啓太君 入会式